

JSNだより

Life Life Life With Community

2026
No. **31**
AUTUMN



Photo by 中澤 仁

Jin-i-kai-Sennenmura-Network dayori No.31

トシボとともに、
実りの秋がやってきました。



- 1 訪問部 部長 ごあいさつ
仁医会の健康献立
- 2 新役職者紹介
永年勤続者紹介
- 3 JSN祭り
- 4 中澤デイケアセンター 竹ふみ物語
- 5 JSN取組発表会



私たちは地域で求められる
医療・福祉サービスを実践し、
さらなる向上を目指します。

JSN

Life Life Life With Community

医療法人
仁医会

仁医会の
詳しくは



「これからも続けたい暮らし」を支える訪問部

今年の夏も厳しい暑さが続きました。暑い日は外出を控えたり、冷房の効いた室内で過ごす時間が長くなったりすることで、知らず知らずのうちに活動量が減ってしまうことがあります。食欲の低下や睡眠の乱れなど、夏の疲れが残っている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

過ごしやすい季節になった今だからこそ、少しずつ日々の生活を取り戻していくことが大切です。天気の良い日に少し外を歩く、買い物に出かける、家の中でこまめに身体を動かすなど、無理のない範囲で「いつもの生活」に活動に戻していきましょう。

私たち訪問部が大切にしているのは、「できること」を増やすだけではな

く、「その人らしい暮らし」を支えることです。ご自宅に何うと、病院や施設では分からない、その方の日々の生活や大切にしていることが見えてきます。「自分で買い物に行きたい」「庭の手入れを続けたい」「家族と一緒に食卓を囲みたい」。そうした一人ひとりの想いを大切にしながら、その人にとっての「できる」を一緒に考えていくことが、訪問部の役割だと考えています。

これから秋が深まり、冬へと季節が移っていきます。体調の小さな変化にも目を向けながら、無理をせず、自分のペースで毎日の暮らしを楽しんでいただければと思います。私たち訪問部も、皆さまの「これからも続けたい暮らし」に寄り添っていきます。



訪問部 部長
山田 喜彦

仁医会 職員食人気メニュー紹介

仁医会の健康献立!

おから煎り 4人前



料理長の健康一言

食物繊維がたっぷりのおからは、おなかの調子を整えるのにうれしい食材です。大豆の栄養もしっかり含み、料理に加えるだけで栄養アップ!「おいしく食べて、元気にすっきり」を応援してくれる、頼もしい一品です♪

簡単で
オススメ!



1人分
41kcal

たんぱく質 1.5g 食物繊維 2.0g
脂質 1.7g 塩分 0.2g

材料

人参	15g	【調味料】	
竹輪	15g	サラダ油	5g
生椎茸	30g	だし汁	20g
コンニャク	20g	砂糖	5g
おから	60g	酒	5g
長葱	15g	味醂	5g
		醤油	5g

作り方

- 鍋にサラダ油を引いて、人参、竹輪、椎茸、コンニャクを炒める。
- おからを加えて調味料を加えて煮ていく。
- 長葱を加えて煮ていく。
- おからの状態は好みの固さまで水分を飛ばして完成。

煮汁をおいしく、おからのやさしさ。



新役職者のご紹介



NEW
地域支援部老健相談課
主任
支援相談員
三好 信之

このたび老健相談課の主任を拝命いたしました。これまでの入退所調整や相談業務の経験を活かして、ご利用者やご家族に寄り添い、日々の生活に「彩り」を添えるような優しい支援を心がけていきたいです。多職種とのチームワークのもと、安心して自分らしく過ごせる施設づくりに努めます。よろしくお願いいたします。



NEW
通所事業部老健デイケア課
主任
理学療法士 (PT)
高橋 直輝

この度、にしお老人保健施設彩りの老健デイケア課のリハ主任に就任いたしました、PTの高橋直輝です。当法人に入職し14年間、通所部で培った経験を活かし、ご利用者に寄り添った質の高いリハビリを提供してまいります。スタッフ一丸となり、皆様安心して笑顔で過ごせる活気ある通所デイケアを目指します。今後とも、よろしくお願いいたします。

2026年度 永年勤続表彰者



勤続表彰
20年
通所事業部中澤デイケアセンター
介護福祉士
田渕 優子

この度は、永年勤続の表彰を賜り、心よりお礼申し上げます。今日を迎える事ができたのは、長年勤務できる環境を与えてくださった法人をはじめ周囲の皆様のお陰です。この場をお借りして、心より感謝申し上げます。入職当初は、知識がなく上司に多くの教育や指導を受ける学びの毎日でした。トレーナー資格を持つ介護福祉士として勤務する日々は、ご利用者や職員から頼られる事が自身の励みになりやりがいにつながりました。これからも、感謝の気持ちを忘れないように法人の一員として、地域に貢献し誠実に勤めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

勤続30年表彰

松原 多栄

勤続20年表彰

坂部 泰典
榎本 泰典
松浦 しのぶ
森 智宏
兼田 奈々
田渕 優子
鈴木 雅也
古賀 千枝

勤続25年表彰

山口 慎也
高柳 隆章
松下 剛
平山 玲恵
伴 理恵

勤続15年表彰

岡部 由利子	杉浦 恵子
渡邊 テルミ	田所 貴行
星野 綾香	長尾 奈巳子
岡田 亜由美	伊藤 由紀子
小林 香織	川路 景子
大洲 朋美	岡田 朋子
杉浦 真由	

皆さま、
永年勤続
おめでとうございます!



JSN

2026

Life Life Life
with
Community大盛況
でした！
2026年JSN祭りも今年もご来場
ありがとうございます！つながる笑顔にありがとうを込めて
JSN祭り

去る9月27日(日)、当法人にてJSN祭りを開催いたしました。当日はあいにくの雨模様となり、急遽イベント内容や出店の配置を一部変更しての変則的な開催となりました。しかし、そんな悪天候を吹き飛ばすかのように、ご利用者や多くのご家族、地域の皆様にご来場いただき、会場内は一気に熱気に包まれました。

イベントでは華やかな衣装をまとったチンドン屋が賑やかな音色とともに練り歩き、お祭りムードを最高潮に盛り上げました。子どもたちによる元気いっぱいのダンスでは会場全体から温かい手拍子が送られ、盆踊りではご利用者・スタッフも一緒に参加し大きな輪が広がりました。

屋外ではかき氷、クラッシュゼリー、焼きそば、フラ

ンクフルト、お好み焼き、みたらしだんご、駄菓子、からあげ、屋内ではシフォンケーキなどの多彩な出店・キッチンカーが立ち並びました。また、なんちゃってモルックや健康体験ブースに加え、バルーンアートや西尾市スポーツ協会様のご協力のもと「VRゴーグル体験ブース」が初登場。多くの方にお立ち寄りいただき、賑わいを見せていました。

雨天による急な導線変更など、ご来場の皆様にはご不便をおかけした点もありましたが、皆様の温かいご協力のおかげで、楽しい時間を共有することができました。ご来場いただいた皆様、そして開催にあたりご協力いただきました関係各所に、スタッフ一同心より感謝申し上げます。

中澤デイケア
センター

竹ふみクラブ



竹ふみクラブ誕生物語

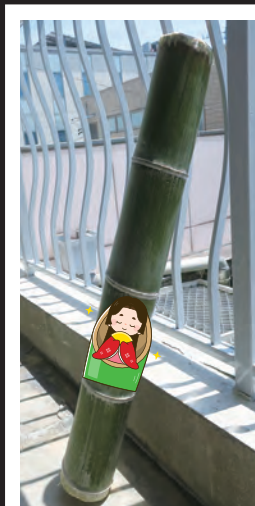
竹ふみクラブは、ご利用者の「みんなでやりたい！」との声から始まり、周囲の方を誘い広がっていきました。「竹の数も増やしたいけど…」とご利用者が考え、幸田町の方が立派な竹を準備して下さり、送迎スタッフの手により加工。約1か月後には4本の立派なものが完成！！火曜日と木曜日に活動を行っており、「頑張るぞ！えいえいおー！」「いち、に、さん、し…」と大きな声を出して取り組まれています。

竹ふみの効果と足指の深い関係

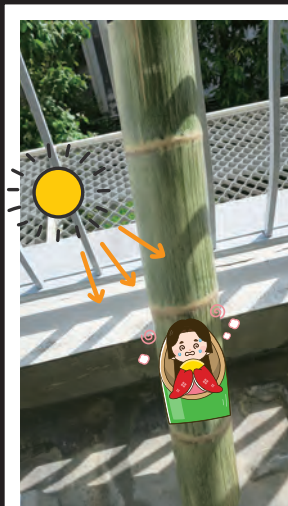
足裏をほぐすと血流が良くなり、冷えやむくみの解消につながります。そして、その効果をさらに高めてくれるのが「足の指」の動きです。足の指を動かす筋肉や腱の多くは、足の裏を通して指先へとつながっています。足裏を柔らかくほぐすことで指が動きやすくなり、「地面をしっかり指で踏ん張る力」を取り戻せます。「足指で踏ん張る力」と「足裏の感覚」は、体のバランスを保ち転倒を防ぐために欠かせません。「竹ふみでほぐす」「足指を動かす」ことは、足元の機能を高める相互効果があります。

竹ふみ物語

① ある日、「かぐや姫が住んでいるという不思議な青竹を幸田町お住いのご利用者より頂きました。」



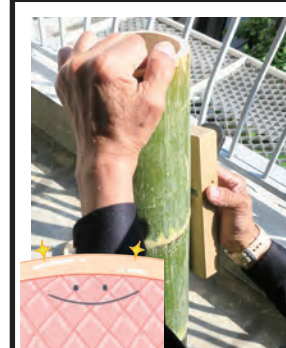
② 青竹は、ベランダ日光浴が大好きです。ずーと出ていたらお肌がカサカサになってしまいました。



③ 青竹は、超ベテラン運転手の手で節を削られ、すべすべのお肌に戻りました。



④ ベテラン運転手が、熱心にカンナをかけてくれたので、青竹はツルツルの「陶器肌」を手に入れました。



⑤ 青竹の中の「かぐや姫」を驚かせてはいけないうので丁寧にカットしました。



⑥ 竹をカットした時には「かぐや姫」はいたのですが、直ぐに姿が見えなくなりました。どこどこと探していると神のお告げがありました。



⑦ 超ベテラン運転手は、神のお告げの通り…4本の竹ふみ用竹を作りました。



⑧ 竹ふみ用の竹は、竹ふみクラブご利用者の健康創りと体力増進に役立っています。めでたし！めでたし！



最後に…この「竹ふみ物語」は、フィクションです。ご興味のある方は、「中澤デイケアセンター」までお越しください。



JSN取組発表会

9月13日(日)、第9回目となるJSN取組発表会を開催いたしました。
JSN(仁医会せんねん村ネットワーク)での日々の取り組みを多くの皆さまへお届けできるよう、心を込めて準備を進めて参りました。

多彩な演目が揃いました

今年度も様々な21の演題が集まりました。
医療や福祉、保育、お食事、職場環境などテーマは多岐にわたり、日頃の課題に寄り添った改善の取り組み成果をしっかりとお届けできたと感じております。熱のこもった発表に、じっくりと耳を傾けてくださる皆さまの姿がとても印象的でした。

特定技能職員が安心して働ける せんねん村！

【特別養護老人ホームせんねん村】

せんねん村では現在日本の専門学校で学んだ外国人留学生がたくさん活躍しています。さらに2024年より新たにフィリピンの特定技能職員を仲間に迎え入れました。留学生と特定技能職員それぞれの理解度や成長ペースの違いに戸惑いもありましたが、チーム全体で協力し、指導をすすめております。そして、外国人職員がせんねん村で安心して働き続けられるようなサポート体制を整えています。その取り組みを報告致しました。



デイとみスクールの挑戦 ～学びとつながりのその先に～

【デイサービスとみやま】

デイとみスクールは西尾市唯一の学校型デイサービスです。生涯青春を理念に掲げ、チャイムが鳴り響く学校のような雰囲気のなかで楽しく過ごされています。わたしたちの合言葉は“くるたび、こころは20歳！”学ぶ楽しさや、つながりが生み出す若々しさを大切に、日々さまざまな活動に取り組んでいます。今回の発表では、2023年に開校したデイとみスクールが、試行錯誤を繰り返しながら実践してきた取り組みとその成果を発表しました。



働きやすい環境づくり

【矢田わくわくこども園】

ICT化による業務効率化、人間関係の円滑化、ゆとりをもった人員配置の3つが不可欠です。具体的には、ICTの導入や行事の見通しで役割の明確化や定期的な話し合いで職員同士の風通しを良くし、さらに国基準の人員を確保して、休憩や事務時間を可能にします。園組織に各リーダーを配置し、その中で役割を明確に示したり、職員の負担・困りごと等のヒアリングを通しての気づきや改善点を発表しました。



入院から外来へのバトンタッチ！ ～リハビリの継続支援に向けた 情報共有の取り組み～

【あいちリハビリテーション病院リハケア部外来課】

当院では、退院後も継続的な支援が必要な患者様に対して、リハビリテーションを提供する方法の1つに外来があります。リハビリの利用には、入院から外来への円滑な情報共有が重要ですが、様々な要因から体制が整っていませんでした。そこで情報伝達の効率化と共有内容の標準化を目的としてテンプレートを作成、導入しました。現在運用しているテンプレートの導入に至るまでの取り組みを振り返ると共にその運用効果、課題について報告しました。



「彩り」ある日常を目指して ～興味・関心シートから広がる 個別ケアと交流の輪～

【にしお老人保健施設彩り リハケア部けやき課】

本取り組みでは、ご利用者の「自由な時間」の質向上と個別ケアの仕組み化を推進しました。プリントやパズルの配置を工夫し、自ら課題を選べる環境を整え、隙間時間の有効活用に努めました。また「興味・関心シート」の活用で、個々の能力や趣味に合わせた活動を提供した結果、意欲向上と交流が広がり、成果を「作品集」としてご家族へお渡しすることで、満足度も向上しました。今回はその実現に至る取り組みを発表しました。



保険外タクシー あいちリハビリテーション病院までの移送

【訪問部在宅介護課】

訪問介護の収益向上とあいちリハとの連携強化を目的に、自費介護タクシー事業の拡大に取り組みしました。2025年12月より、急性期病院からあいちリハへの入院時移送支援を開始しています。今後は、入院患者様の他科受診時の送迎や施設退院時送迎への対応、にしお老健彩り入所中のご利用者への拡大も視野に入れています。



来年度も開催を予定しております！

多くの皆さまに温かく支えられ、無事に取り組み発表会を終えられましたことに、心より感謝申し上げます。来年度の発表もどうぞ楽しみにお待ちしております。今回の発表で得た新たな気づきを還元できるよう、スタッフ一同、より一層の努力を重ねて参ります。今後とも変わらぬご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

素晴らしい発表が続きました
皆さま、お疲れ様でした



JSNだより

Life Life Life With Community

2026
No. 31
AUTUMN

Jin-i-kai-Sennenmura-Network dayori No.31



いつまでも元気で、
笑顔でお過ごしください。



五

JSN取組発表会

四

フードサービス部

三

「せんねん村の食を支える」

二

せんねんの一枚
せんねん村風の盆

一

特別養護老人ホーム
せんねん村施設長
ごあいさつ

こころのびのび からだいきいき いのちきらきら
【大切にします あなたの個性】
『今日も1日良い日でした、と言っていたるように』



社会福祉法人
せんねん村

せんねん村の
詳しくは





特別養護老人ホームせんねん村
施設長 阪部 寿子



変わる環境、変わらない想い

夜が長く感じられる今日この頃、皆さまにおかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

2026年7月はけた外れの暑さが続き、40度を超える日もありました。そうした猛暑を経験すると「30度でも涼しい」と感じてしまうほどで、人間の高い順応力を実感させられました。

気象そのものを換えることはできず、私たちは機械で空間を整え、悪天候に備えるしかありません。海外のサマータイムやシエスタのように、外部環境に生活を合わせる工

夫ありますが、働き者としての日本人には馴染みにくいようです。しかし、日本においても、行政の16時間閉庁など働き方の見直しなど変化は確実に始まっています。

そうした社会の変化の中、責任を持って現場を守り支えてくださるエッセンシャルワーカーの皆さまに深く感謝致します。社会のシステムが移り変わる今だからこそ、新しい環境に柔軟に順応しながら、互いを労わり合い、共に乗り切ってまいりましょう。

せんねんの一枚 せんねん村風の盆

8月6日に、矢曽根・平口で風の盆が執り行われました。

せんねん村では亡くなられることを、病気など全ての苦痛から解き放たれて自由になるという意味から「風になる」と表現しています。

せんねん村の菩提寺である養寿寺のご住職が来所されま

した。お経をあげてください、参加されたご家族や村人さんにご焼香をしていただきました。

気持ち穏やかに手をあわせて、風になられた村人さんの思い出を偲びながら、感謝の気持ちを伝えました。



せんねん村 敬老会2026

9月21日(月)は敬老の日です。

1947年に兵庫県の村で始まった敬老行事が全国へ広まり、1966年に祝日として制定されたものです。現在は9月の第3月曜日に、「長年社会を支えてきた高齢者を敬い、長寿をお祝いする日」として親しまれています。

せんねん村では、少し早めの敬老のお祝いを行いました。お祝い膳として、お昼にお寿司や海鮮丼をご用意しました。普段は食が細い方も「美味しそうね!」と目を輝かせながら、ぺろりと召し上がったおられました。やはりハレの日のごちそうは格別です。海に面した西尾市ならではの新鮮なお魚も、皆さまに大変喜んでいただけました。

また、矢曽根ではフルートの演奏会が開かれ、穏やかなひと時を過ごされました。

当日は素敵な笑顔をたくさん見ることができました。来年もまた、皆さまと共にこの日を迎えられるよう、日々しっかりとサポートしてまいります。



敬老の日
おめでとう
ございます



にこにこ
なっちゃうね!



楽しかった!



美味しいね!



ありがとう!



せんねん村の食を支えるーフードサービス部

せんねん村の食事は、せんねん村直営のフードサービス部に調理・加工を行っています。直営だからこそ、多職種と連携して村人さんご利用者への食事をサポートすることができ、最期までお口から食事を摂っていただけるよう取り組んでいます。



村人さんの食事を全力サポート

食は楽しみでもあり、命のみなもとでもあります。咀嚼する力や飲み込む力が弱まってきた村人さんも、それぞれにあった食事形態で提供することおいしく安全に召し上がっていただくことができます。食事形態の決定にはフードサービス部の職員を始め、介護職員、看護師等多くの専門職員が関わっています。

食事に関わる連携

- | | | |
|----------|-----------|-------|
| 庶務課・総務課 | 介護士 | 看護師 |
| 相談員 | 理学療法士 | 作業療法士 |
| 調理師 | 歯科衛生士 | 言語聴覚士 |
| ケアマネージャー | 栄養士・管理栄養士 | |



夏の暑さに、そうめんパワー！
せんねん村では季節のイベントにあわせた行事食が提供されます。村人さんに楽しんでいただくため、普段のお食事と同じように5形態で調理します。

土用丑の日

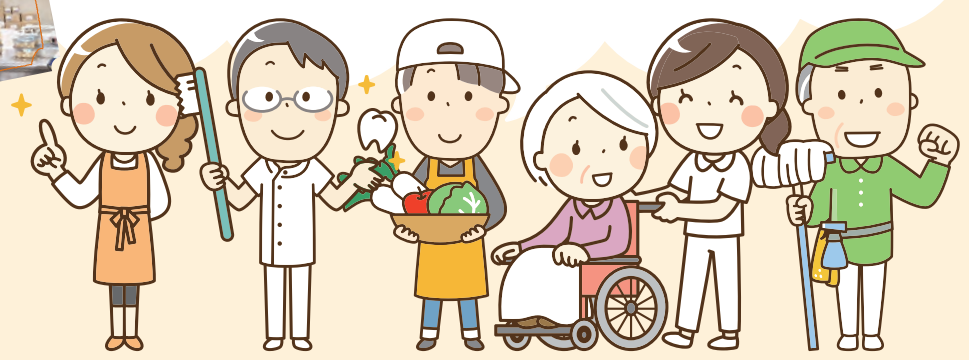


季節のお楽しみ！行事食を村人さんに



「最期までお口から召し上がっていただきたい」それがせんねん村の食に対するこだわりです。何をどう食べるかはその人の生き方そのもの。おひとりおひとり、その人らしさが出ます。多くを食べられなくなった時も、味、香り、盛りつけなどで満足度を上げるよう工夫を重ねていきます。人生の最期まで寄り添う食のケアを、私たちは大切にしています。人としての尊厳を守り、生きる喜びを感じていただきたいです。これからも多職種の職員と手を携えて、せんねん村の理念である「こころのびのびからだいいきい」のちきさくをを一皿にこめていきます。

最期までお口から



そふと食
咀嚼力は低下していても舌がしっかり動かせる方。ゼリー状に固められふつうの食事に近い形と見た目です。

その人に合わせたお食事を♪



せんねん村は独自開発の形態を含む5形態でお食事を提供しています

JSN 共同開発
たべやす食
歯茎で押しつぶせる方、義歯使用でも噛む力が低下している方。見た目はほぼふつうのお食事です。

せんねん村 独自開発
やわらか食・なめらか食
咀嚼力はせず、丸のみされる方。栄養補助食品だけでなく、お食事を摂っていただきたいため、固さの異なるゼリー状のお食事を2種類ご用意しています。

皆さんのおいしいと健康のため心をこめて！



せんねん村
フードスタッフ総勢
21名